

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者
住 所 東京都台東区東上野4-5-6
氏 名 台東区長 服部 征夫

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1（1）アの規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名			石浜こどもクラブ									
2	学童クラブの所在地			郵便番号	111-0022		住所	東京都台東区清川1-14-21					
3	設置・運営形態			公 設 民 営									
4	設置主体	名称		台東区									
		住所		郵便番号	110-8615		住所	東京都台東区東上野4-5-6					
		代表者		台東区長 服部 征夫									
5	運営主体	名称		株式会社セリオ									
		住所		郵便番号	530-0003		住所	大阪府大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル8F					
		代表者		代表取締役 平田 敬									
6	学童クラブ事業開始年月			平成	30		年	4		月			
7	認証学童クラブ事業開始年月			令和	8		年	4		月			
8	支援単位（※1）との状況	石浜こどもクラブA	専用区画面積	育成室	66.5		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)				1.66	m ²
			児童数	40 名									
			職員体制	放課後児童支援員（常勤）		3		名	放課後児童支援員（非常勤）		0		名
				補助員（常勤）		0		名	補助員（非常勤）		7		名
9	開所時間	平日	放課後から		19:00		まで						
		土曜日・長期休業期間	8:00		から	19:00		まで					
10	国庫補助の有無			有									
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無			有									
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無			有									
13	長期休業期間中の昼食提供			有	夏季休業期間	29 (36)	日間提供 (夏季休業期間の全日数)	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)				
				有	冬季休業期間	5 (6)	日間提供 (冬季休業期間の全日数)	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)				
				有	春季休業期間	7 (9)	日間提供 (春季休業期間の全日数)	提供方法	学童クラブ外部からの搬入 (区市町村による手配)				
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有（別紙様式2のとおり）										
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有（別紙様式2のとおり）										
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無			有	令和	12	年度	受審予定					
16	直接契約の有無（民設民営の場合のみ）												
17	利用料	月額	4,000～5,000		円								
		協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合)											

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、2支援単位目以降を第1号様式乙に記載ください。

第 1 号様式乙

支援単位名	支 援 単 位 ご と の 状 況												
石 浜 こ ど も ク ラ ブ B	専用区画面積	育成室	66.5	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)					1.66	m ²		
	児童数	40名											
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）			2名		放課後児童支援員（非常勤）			2名			
		補助員（常勤）			0名		補助員（非常勤）			6名			
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名
	専用区画面積	(部屋名)		m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)						m ²		
	児童数										名		
	職員体制	放課後児童支援員（常勤）					名		放課後児童支援員（非常勤）				名
		補助員（常勤）					名		補助員（非常勤）				名

活 動 内 容 の 詳 細

第 1 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容		
・こども会議を定期的に行き、児童主体のイベントを実現するために話し合う機会を設けている。議長、書記も児童が務め、上級生と下級生と一緒に活動する異学年の交流活動の場となっている。 ・遊びに関する意見を児童から募集し、意見を参考にした遊びの実施やおもちゃの購入を行っている。		

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数		具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎	日	・校庭遊びや体育館遊びを実施している。 ・鬼ごっこ・ドローケイ・ドッジボール・キックベース・縄跳び・大縄・バドミントン等の遊びを選択出来る環境を用意している。
「製作活動等」	毎	日	・おりがみ、ぬりえ、ブロック、パズル等の遊びや活動が毎日出来る環境を用意している。 ・プラバンなどの工作が出来るイベント活動も放課後子供教室と合同で月 1 回以上実施している。
「地域の文化等に触れる体験」	63	回	・地域の読み聞かせサークルによる読み聞かせイベント【月 1 回】 ・地域の太鼓サークルによる太鼓指導【月 1 回】 ・地域の多文化共生コーディネーターと連携した英語教室【月 1 回】 ・地域のビーチボールバレーの先生によるビーチイベント【月 1 回】 ・地域の体操教室の先生による体操教室【月 1 回】 ・放課後子供教室とともにコミュニティ委員会の会議【年 1 回】 ・はまっこ祭りへのブースの出展【年 1 回】 ・町会の餅つき【年 1 回】
「自主学習」	毎	日	・学校の宿題等の取り組み ・自宅から持ち込んだ習い事の課題等に取り組む時間の確保 ・一日有成時にも 1 時間程度の学習時間を設定
「児童の意見を反映させた行事」	毎	日	・誕生日会でのリクエストおやつ(毎月) ・夏祭りの内容決定などを行うこども会議の実施(年8回程度) ・当番による帰りの会でのゲームの実施(毎日)

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----